

銀の風

『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。



地域に密着した 安心・安全なお産を

- 診療科プロフィール『産婦人科』
- 職員が伝えたい！『新病院 話題のスポット』
- 育成塾を開催しました
- 病院からのお知らせ／外来診療一覧／編集後記

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

診療科プロフィール 『産婦人科』

産婦人科の仕事

最近では女性診療科と呼ばれることも多くなりました。主には思春期以降の月経関連の症状、不妊治療や妊娠周辺のお手伝い、更年期の治療や閉経後骨粗しょう症治療などより良い人生のお手伝いをしています。また、全年齢を通じて子宮頸がん検診もお受けしています。

当院産婦人科の特徴

当科では10年以上前から子育てや家庭環境に悩みをお持ちの、お母さんやご家族に寄り添い、応援しています。今年からは助産師外来も正式にスタートし、医師以外の力も動員して、より良い相談窓口・支援体制を行政と協力しながら充実させていきます。虐待などの悲しいニュースを聞かなくてすむような、温かく、子どもたちが安心して育つ環境整備のお手伝いをします。

プレコンセプションケア について

直訳すると「妊娠前ケア」です。男性も含めて、将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うこと、さらには女性や将来の家族がより健康な生活を送れることを目指す取り組みのことです。このような考え方もと当科では、マタニティスクールにご主人が参加していただきやすいようにしたり、中高生への性教育の中に妊娠・出産・子育てがイメージしやすいようにするなど工夫をしています。

大田市の皆様へ4つのお願い

①『不妊治療を受けているかた、妊娠中や子育て中のご家族に温かい目を！』

大田市の出生数は、私が赴任した18年前には300人以上でしたが、去年はついに200人まで減っています。若いかた

が大田市に残って、次世代を産み育てる応援をお願いします。不妊治療はまだ病気として認識されず、お仕事をもちのたは肩身の狭い思いをしていらっしゃるものが少なくありません。職場や地域でのご理解をお願いします。

②『子どもたちをみんなで育てましょう！』

子どもたちは価値観が多様化している世界に生きています。正しいことは一つではありません。大人とは異なる常識で生きようとしている子どもたちを、どうしたら応援できるか。変わるべきは子どもたちではなく、大人の世界を変える覚悟が必要です。

③『喫煙率を下げましょう！』

大田市における「奥さんが妊娠中のご主人の喫煙率」は、なんとほぼ50%です。こんなに高率なのは大田市だけかもしれません。職場を含めた環境での禁煙努力が必要です。若者に最初

の1本を吸わせないようご協力ください。喫煙者だらけの環境で禁煙はできません。

④『健診をつけましょう！』

産婦人科に限りませんが、健診受診率は高くないようです。女性医師も2人おりますので、いつでもお気軽にご相談ください。

副院長 榎原研



(写真左から)
松岡さおり 産婦人科部長、榎原研 副院長、佐藤絵美 産婦人科医長

職員が伝えたい！『新病院 話題のスポット』



◆広くなった採血室

検査室の採血スペースがとても広く快適になりました。従来は狭いスペースのなかで一度に2人の採血しか行えませんでした。新病院では各採血台を区切ったうえで一度に3人の採血が可能となっています。

また、間口も広がっていますので、車いすの患者さんなども出入りしやすくなっています！（臨床検査科 N）



◆4、5階の中央ホールから見る風景



病棟には広くて明るいホールが複数配置され、開放的な空間となっています。特に4、5階の中央ホールからは、順調に進む旧病院の解体の様子を見ることができ、入院患者さんやお見舞いに来られたご家族が眺めておられる姿をよく見かけます。

なお、来年の3月には旧病院の解体を終え、駐車場などを整備したのち、秋頃にグランドオープンする予定となっています。（総務課 M）

◆大田の自然を楽しめる生け花

日本フラワーデザイナー協会講師の重田卓雄（しげた たくお）さんの厚意により、エントランスホールの一画にお花を生けていただいています。この生け花は大田市の草花を中心に使用されており、大田市の自然の豊かさ、季節の移ろいを感じることでできる空間となっています。

多いときは1週間に2回程度、新たなお花を生けていただいていますので、ぜひ注目してみてください。

（看護部 Y）



育成塾を開催しました

※育成塾とは…様々な医療分野で最先端の研究を行っている識者に講演いただき、医療従事者の更なる知識の向上を図ることを目的とした研修会

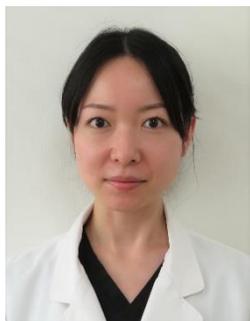
このほど、第10回目となる育成塾（※）を開催し、島根大学医学部地域医療支援学講座教授の佐野千晶（さの ちあき）先生に「『病原微生物に対する免疫応答』～コロナウイルスが増えても多くは無症候 消えても炎症遷延するのはなぜか」と題し、講演いただきました。このなかで、今注目のコロナウイルスの特性や検査の種類についてわかりやすく解説いただき、知識の習得を図ることができました。

現在（10月5日時点）、大田市での感染者は確認されていませんが、新型コロナウイルスに対する意識を新たにする機会となりました。



島根大学医学部 佐野千晶教授

新任医師が着任しました



外科医員
谷川 文 医師

島根大学医学部附属病院から参りました。谷川文(たにかわ あや)です。大田圏域の外科医療に貢献できるよう頑張ります。

出前講座の受付を再開しています

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止していました『出前講座』の受付を10月より開始しています。

詳しくは、ホームページや各まちづくりセンターに配付しているチラシ等をご確認ください。

取材を受けました！

島根大学医学部地域医療支援学講座が発行する『えんネットマガジン』に女性医師の活躍というテーマで取材を受けました！今年度、女性医師が3人から8人に増えた(取材時点)ことにより注目が集まっているようです。

冊子は12月頃に関係機関向けに発行予定のほか、同講座のホームページでも閲覧可能となるようですので、ぜひご覧ください。



大田市立病院の様々な情報をホームページ・facebookに掲載しています。



大田市立病院
大田総合医療センター

facebook いいね!
大田市立病院

発行

大田市立病院 広報委員会

〒694-0063
島根県大田市大田町吉永1428-3
TEL : 0854-82-0330
FAX : 0854-84-7749

(●初めての受診が可能 ○予約の方のみ)

令和2年10月1日 現在

診療科	月	火	水	木	金
内科	●	●	●	●	●
神経内科	●		●		
呼吸器内科		●			●
消化器科		●		●	
循環器科		●	●	●	
メンタルヘルス科				○	
小児科	●	●	●	●	●
外科	●	●	●	●	●
呼吸器外科					●
心臓血管外科			●※1		
整形外科	●※2	○	●※2	○	●※2
脳神経外科			●	●	●
皮膚科	●※3	●	●	●	●
泌尿器科	●	●	●	●	●
産婦人科	●	●	●	●	●
放射線科		●		●	
ペインクリニック	●		●	●	●
眼科	●※4			●※4	●※4
耳鼻咽喉科		●		●	
総合診療科		●	●	●	
リウマチ外来	○			○	
腎臓内科		○			
血液・腫瘍内科			●	●	
ペースメーカー外来					○※5
小児神経外来				○※6	
小児心臓外来		○			
発達障害外来				○※7	
乳児健診		○			
小児予防接種					○
緩和ケア				○※8	
乳がん検診	○※9		○※9	○※9	○※9

【受付時間】

8:30~11:00 (予約の方はこれ以外の時間になることがあります)

- ※1 第2・4・5水曜日
- ※2 予約券をお持ちの方は8:30~15:30 (初診の受付を制限する場合があります)
- ※3 隔週で午後の診察(13:15~15:00)もあります
- ※4 初めて受診される方は8:30~10:30
- ※5 第2金曜日14:00~16:00
- ※6 第1木曜日 ※7 第1または第2木曜日 ※8 第3木曜日
- ※9 前週の火曜日または木曜日にレントゲン撮影があります

編集後記

山々の木々が彩りはじめ、紅葉の美しさに心弾む今日このころです。

私は、一年の四季の中でこの時期が最も好きです。美味しいものを食べ、好きな本を読み、適当に運動をする。何をすることも過ごしやすく、やる気がみなぎってきます。そして、就寝前のルーティンでセルフコンパッション(自分で自分を励ます)を行います。自分を思いやり、励ますことで、幸せホルモン(オキシトシン)が体内にあふれ、明日もまた頑張れるからです。

どうぞ皆様も家族を励ますように自分で自分を励ましてください。充実した毎日が過ごせますように。

(W・E)